

## マルチステークホルダー方針

当社は、「一杯の美味しいコーヒーを通じて、お客様にやすらぎと活力を提供する」を企業理念として掲げております。この企業理念のもと、お客様、従業員、株主、取引先、そして地域社会などを含む多種多様なステークホルダーとの関係性をより深め、適切な協働に取り組むことで、“やすらぎ”と“活力”を創出し、社会的価値と経済的価値の実現を目指しております。

この多種多様なステークホルダーとの協働によって生み出される価値、収益や成果について、従業員への還元や取引先への配慮が社会と当社の持続的な発展において重要なことを踏まえ、マルチステークホルダーへの適切な分配を行ってまいります。

### 記

#### 1. 従業員への還元

当社では、企業理念のもと、従業員やパートナー、また全てのステークホルダーの皆様とのエンゲージメント、信頼関係を深め、ブランド価値を最大限高めていくことを具体的な戦略としております。

当社は、ドトールコーヒーに関わる人を幸せにする「幸福創造業」でありたいと考えております。そのため、従業員やパートナーが自らの能力を最大限発揮できる環境を整え、挑戦できる機会を提供するための人材への投資にも積極的に取り組むことで、従業員の持続的な成長と生産性向上に努め、付加価値の最大化を目指してまいります。

具体的には、自社の状況を踏まえた各種人事制度の継続的な改善、適切な運用を通じて真摯に取り組むことにより、従業員の生活向上と幸福実現のための処遇改善と賃金の引上げを行ってまいります。

また、人材投資については、自己成長に挑み続けることを支援するために、当社特有のコーヒー資格制度をはじめ、自己啓発支援制度や各現場におけるOJT、各種専門性を高めるための社内研修や外部講師を交えた研修など、知識・スキル・能力の強化を支援し続けることで、従業員への持続的な還元に取り組んでまいります。

#### 2. 取引先への配慮

当社はパートナーシップ構築宣言の内容遵守に、引続き取り組んでまいります。

パートナーシップ構築宣言の登録日

2022年10月5日

パートナーシップ構築宣言のURL

<https://www.biz-partnership.jp/declaration/18097-14-00-tokyo.pdf>

### 3. その他のステークホルダーに関する取組

当社は、食文化の創造と紹介を通じて社会に貢献していく企業として、ステークホルダーへの貢献に加え、SDG s を経営に組み入れ、企業収益を高めると同時に社会や地球環境の改善につながる活動を行っております。

SDG s 活動としては、

- ① 豊かな社会の実現
- ② 地域や地球の持続性
- ③ 平和で公正な環境

を掲げ、持続可能な社会の実現に向けて活動を推進してまいります。

なお、SDG s の詳細については、以下の URL をご覧ください。

<https://www.dnh.co.jp/html/csr01.html>

これらの項目について、取組状況の確認を行いつつ、着実な取組を進めてまいります。

以上

2024 年 4 月 5 日

株式会社ドトールコーヒー 代表取締役社長 星野 正則

法人の名称

代表者の役職及び氏名